



LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-C
2013-2014

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報

THE LIONS

ECHO

エコー

vol.4



西部地区から望む樽前山。北海道南西部にある支笏湖の南側苫小牧と千歳市にまたがる活火山(標高1,041m)



2013～2014年度国際テーマ
「夢を追いかけてよう」



331-C地区 ガバナー・スローガン 2013～2014

「新たな黎明のために 一人ひとりが輝ける組織へ」



新年のご挨拶

地区ガバナー L高橋和雄

メンバーの皆様には、輝かしい新春を迎えられましたこと謹んでお慶び申し上げます。また、旧年中は、地区運営に対しまして絶大なるご支援・ご協力を賜りましたことに心より厚く御礼申し上げます。

この半年を振り返りますと、函館での年次大会に始まり、ドイツ、ハンブルグでの国際大会、シンガポールでのオセアル・フォーラム、7月と10月には第1回、2回キャビネット会議を開催。7月26日～9月5日の間11ヵ所で行ったガバナー公式訪問では、各クラブ会長との事前会議で貴重な意見交換をさせて頂き、その後の訪問例会では、バリーJパーマ国際会長のテーマである（夢を追いかけよう）の方針をお伝えし、メンバーの皆様からライオンズクラブに対する熱意を感じ、大変有意義な時間を過ごさせて頂きました。

一方で、クラブ運営に対する理解不足や意識教育の不足、メンバーがクラブに求めるものの相違、世代間の意見の相違等、各クラブが抱える課題も多く拝聴しました。更に、どのクラブにもあった共通課題は、会員の減少、高齢化、退会防止に苦慮している処でありました。

これらの件について我々は、会員増強の為に地区GMT・GLTコーディネーターにはリジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンの意識改革を、各リジョン諮問委員会においては、各クラブが活発に活動して頂く為に、その背中を押す立場であると再認識、研鑽の徹底を促しているところであります。

渦中10月18日、12月3日に全国ガバナー連絡会を開催。まもなく100周年を迎えるライオンズクラブが、世界に冠たるNGOとして今以上に社会から評価されるためにも、「今期中に会員を140万人にする夢を追いかけよう」との国際会長からの要請を受け、その実現を図るべく、山田実宏第二国際副会長は、全国のガバナーに対し「マイファミリー・マイクラブ」をテーマに掲げ、「家族会員を中心とした会員倍増にご協力をいただきたい」旨、各地区にて「クラブ会長会」の開催を懇請されておりました。

現在、我々の置かれている環境は、決して万事順調なものではありませんが、新年を迎え残り6ヵ月、国際協会創立者であるメルビン・ジョーンズの「人は、だれかのためになることをして初めて成功したといえる」言葉を胸に、自己の公共心を昂揚させ、更なる魅力ある地区づくりに全力を注いで参りたいと考えておりますので、“新たな黎明”に向けて今後も皆様のお力を貸し下さいますようお願い申し上げます。

今後の地区の活動といたしましては、中古眼鏡やサングラスを途上国に送る事業を、1月31日迄行い、2月22日には、青年アカデミーフォーラムの開催。3月8日には、女性会員増強セミナーの開催。続く3月下旬には、献血推進アドバイザー制度、北海道赤十字血液センター主催の認定証交付の講習会の開催を予定しておりますので、能動的な参画をお願いいたします。これより5月に開催致します“第60回地区年次大会”の準備にも本格的に入るわけですが、ホストクラブをはじめ、全てのクラブ・会員の皆様方には、これらの事柄について深いご理解のもと、一層のご協力をお願い申し上げますとございます。

結びに331-C地区52クラブの更なるご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申しあげ新年の挨拶といたします。

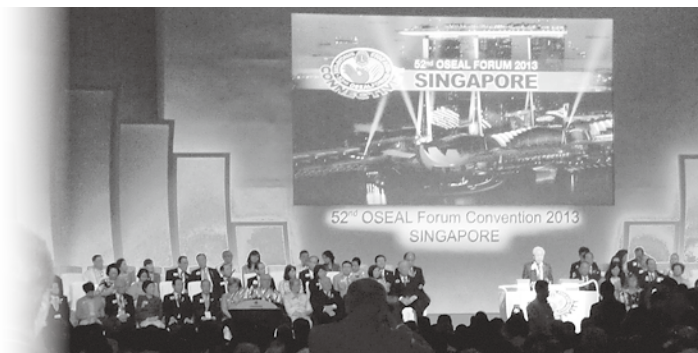


第52回

OSEALフォーラム シンガポール大会 に参加して

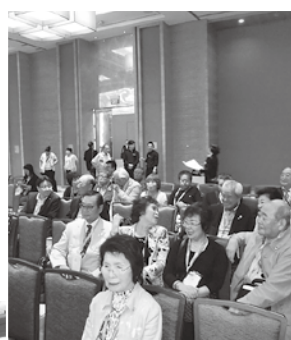
昨年の11月7日、新千歳空港から成田経由で約11時間を経て、シンガポール・チャンギ国際空港に到着しました。皆さんもご存じのシンガポールは、東南アジアのほぼ中央で赤道直下に位置し、マレーシアに隣接するシンガポール島と周辺の島々を領土とする共和制国家で、近年外資の誘致によりインフラが整備され、経済発展が著しく発展している国です。昔より、港は重要な海の要衝としても知られているこの国は、空港に関しては、世界のベストエアポートで常にトップ3に入るほどの快適性と利便性で、カジノ、遊園レジャー施設を含めた観光資源が豊富な国です。首都部では高層ビルが立ち並び、ゴミひとつ落ちていない整然とした綺麗な街並みを形成しています。

こんなシンガポールでの開会式は、多民族国家を象徴するマレー系の伝統音楽に併せたインド舞踊で華やかに開幕。フォーラムでは、テーマに基づいてあらゆる境界を超えて奉仕するライオンの姿を多く拝察しました。一方で、連日行われたセミナーや会議にも多く出席しましたが、言語の異なる複数の国々の会員が集まる会場で同時通訳が行き届かず、多くの参加者がスピーチの内容を十分に理解することができなかったことを残念に思いました。



開会式終了後に行った“ジャパン・ナイト”に参加した後は、心待ちにしていた“北海道の夕べ（サマーガーデンレストラン）”を、道内メンバー102名の参加のもと開催させて頂きました。会場では、山口MD国際大会委員長の粋なお計らいにより、331MD全員が様々なゲームなどで盛り上がり、大いに呑み楽しみ、心に残る素敵な晩餐会でした。

閉会式が行われた最終日の10日は、他民族で構成されている文化を持つシンガポール市内観光とショッピングを楽しみ、中華系、インド系、マレー系などのミックスカルチャーの伝統、文化を多く学ぶことができました。瞬間の4日間、アジア地区会員の集う場で、他の国のアクティビティやライオンズに関する考え方を知る機会を頂き、国際協会のメンバーとして他国のメンバーとも交友を深めたことは、非常に有意義で楽しいフォーラムとなりました。





第2回 青年アカデミー・アラート委員会報告

青年アカデミー・アラート委員会委員長 L 川西 新一

去る11月28日(木) 午後1時より、苫小牧キャビネット事務局に於いて、地区ガバナー L高橋和雄、地区幹事 L大槻泰夫 及び、前副委員長 L渡部義男 の出席をいただき委員会を開催いたしました。高橋ガバナーの挨拶の後、会議に移り11月にまとめた、「各クラブの現況についてのアンケート調査」の集計結果について説明し、内容の分析を行った。次に、前副委員長 L渡部義男 から、青年アカデミー・アラート委員会の設立の経緯や、若いメンバーを中心にして、ネットやメールを通じてクラブの枠を越えて交流をしたり、ライオンズクラブの活動内容を理解してもらうという目的やこれまでの活動内容、そしてメールやネットで交流し合う方法などについて説明があ

り、皆で検討いたしました。又、当委員会の登録者名簿の件、各副委員長の担当リジョンを決めて主にそちらのメンバーと交流を計ることを申し合わせました。

最後に、来年2月22日(土) 実施予定の第4回青年アカデミーフォーラムについて話し合い、開催日と会場(グランドホテルニュー王子)が決定されている旨の報告をし、講師やテーマ、スタイルなどについて話し合いました。まだ具体的に決定するには至らない為に、次回委員会(12月18日)までに、個別に連絡をとり順次決めていきたいと思っております。

第3回 青年アカデミー・アラート委員会報告

青年アカデミー・アラート委員会委員長 L 川西 新一

去る12月18日(水)グランドホテルニュー王子に於いて第3回地区青年アカデミー・アラート委員会を開催いたしました。地区ガバナー L高橋和雄、地区幹事 L大槻泰夫、キャビネット運営委員会副委員長 L福森希志雄及び当委員会副委員長5名が出席し、2014年2月22日(土) 開催予定の青年アカデミーフォーラムについて議論を致しました。

フォーラムは2014年2月22日(土)、グランドホテルニュー王子を会場に開催致します。12:30受付、13:00開会。講師2名の講演の後参加者によるテーブルディスカッション(予定)を行い、その後参加者の親睦を図るために懇親会を行う予定である旨報告致しました。

講演のテーマや各委員の役割分担等については次回の委員会「1月25日(土)」までに検討することと致しました。又、1月早々に各クラブ及びキャビネット役

員・RC・ZCそして青年アカデミー・アラート委員会登録メンバーに案内をすることにいたしました。1月31日締め切りに致します。多くの参加者により盛大に開会出来ますことを願っております





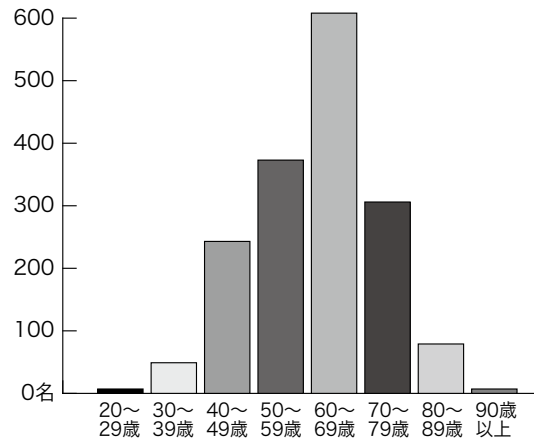
ライオンズクラブ国際協会 331-C

クラブアンケート調査最終結果報告

(2013年11月7日現在)
(回答51クラブ 回答率98%)

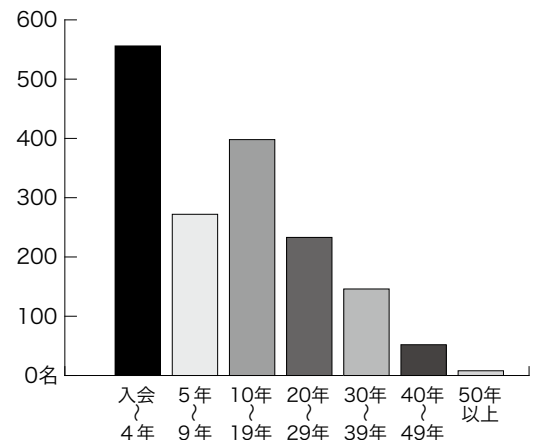
①クラブ正会員の年代別人数

| 正会員 | | 割合 |
|---------|-------|-------|
| 90歳以上 | 7名 | 0.4% |
| 80歳～89歳 | 79名 | 4.7% |
| 70歳～79歳 | 306名 | 18.3% |
| 60歳～69歳 | 608名 | 36.4% |
| 50歳～59歳 | 373名 | 22.3% |
| 40歳～49歳 | 243名 | 14.5% |
| 30歳～39歳 | 49名 | 3.0% |
| 20歳～29歳 | 7名 | 0.4% |
| 合計 | 1672名 | 100% |



②クラブ正会員の活動（在籍）年数別人数

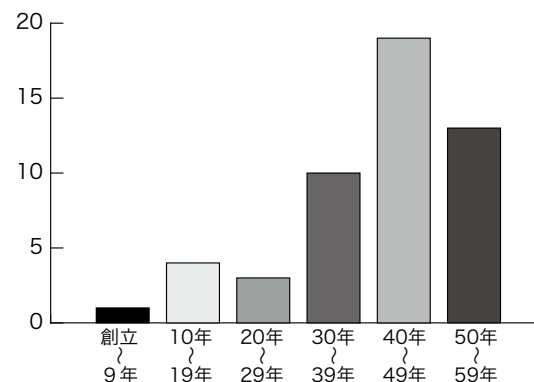
| 正会員 | | 割合 |
|-----------|-------|-------|
| 在籍50年以上 | 8名 | 0.5% |
| 〃 40年～49年 | 52名 | 3.1% |
| 〃 30年～39年 | 146名 | 8.8% |
| 〃 20年～29年 | 233名 | 14.0% |
| 〃 10年～19年 | 398名 | 23.9% |
| 〃 5年～9年 | 272名 | 16.3% |
| 〃 入会～4年 | 556名 | 33.4% |
| 合計 | 1665名 | 100% |



③クラブの活動年数

| | |
|---------|-------|
| 創立～9年 | 1クラブ |
| 10年～19年 | 4クラブ |
| 20年～29年 | 3クラブ |
| 30年～39年 | 10クラブ |
| 40年～49年 | 19クラブ |
| 50年～59年 | 13クラブ |
| 計 | 50クラブ |

(回答なし1クラブ)





青年アカデミー・アンケート調査結果

④C地区クラブ会員数（51クラブでの人数）

会員数 1,672名（内 女性会員91名（5.4%）、家族会員71名（4.2%））

⑤クラブのアクティビティ構成比

| | | |
|---------------|-------|---------|
| ・ 青少年関係 | (70件) | (24.6%) |
| ・ 献血ACT | (28件) | (9.8%) |
| ・ 環境保全、植樹 | (23件) | (8.0%) |
| ・ 事業資金獲得 | (10件) | (3.5%) |
| ・ 障害者福祉 | (17件) | (6.0%) |
| ・ 高齢者福祉 | (22件) | (7.7%) |
| ・ 交通安全啓発 | (26件) | (9.1%) |
| ・ 中古眼鏡リサイクル事業 | (8件) | (2.8%) |
| ・ 献眼・献腎・骨髄バンク | (2件) | (0.7%) |
| ・ Y E | (1件) | (0.3%) |
| ・ 薬物乱用防止・教室 | (8件) | (2.8%) |
| ・ 使用済み切手・葉書収集 | (7件) | (2.4%) |
| ・ L C I F | (3件) | (1.0%) |
| ・ 奨学金抛出 | (1件) | (0.3%) |
| ・ その他 | (58件) | (20.4%) |

⑥例会について

- a ・月1回の例会（7）クラブ ・月2回（44）クラブ
- b 例会の昼夜の別
- | | | |
|---------|-------|-----|
| 夜1回 | (8) | クラブ |
| 昼2回 | (6) | クラブ |
| 昼1回・夜1回 | (15) | クラブ |
| 夜2回 | (22) | クラブ |
- c 特別な例会（移動例会など）があるクラブ（48）クラブ
- | | | |
|-------|-------|-----------------|
| 1～3回 | (25) | クラブ |
| 4～6回 | (9) | クラブ |
| 7～9回 | (4) | クラブ |
| 10回以上 | (3) | クラブ（回答なし 10クラブ） |
- d 他クラブとの合同例会のあるクラブ（40）クラブ
- e 例会運営に留意していること
- ・ 出席者が多くなるように声をかけたり楽しい例会になるよう心がけている
 - ・ 出席者への気配りや心づかいを大切にする
 - ・ 時間を守り、有意義で魅力ある例会づくりに心がける
 - ・ メンバースピーチやゲストスピーカーを多くし、例会を工夫する。
 - ・ 新会員に声掛けをしたり、オリエンテーションを開催してライオンズクラブのことを知ってもらうようにする。



- ・ゾーン会議、各種会議の報告をきちんとする
- ・全員の合意を得てから実行する 等

⑦会費について

- a 年会費 8,000円～240,000円
- 10万円以内 (12) クラブ
 - 10～15万円 (25) クラブ
 - 15～20万円 (11) クラブ
 - 20万円以上 (1) クラブ 回答なし (2クラブ)
- b 入会金 0円～30,000円
- 0円 (17) クラブ 20,000円 (7) クラブ
 - 7,000円 (1) クラブ 30,000円 (8) クラブ
 - 10,000円 (13) クラブ (回答なし2クラブ)
 - 15,000円 (3) クラブ
- c 年会費以外の会費を徴収することがある (44) クラブ
- 主な内訳
- 例会時毎に会食費を徴収する 他

⑧クラブ委員会構成

- a 運営部会 リーダーシップ・友好接待委員会
会員・会則委員会、財務委員会、計画委員会、大会委員会、PR委員会
指導力育成委員会、IT・PR委員会、会報委員会、プログラム委員会 等
- b 事業部会
教育奉仕委員会、社会奉仕委員会、青少年育成委員会、姉妹クラブ委員会
YE委員会、献血・献眼推進委員会、交通安全委員会、薬物乱用防止委員会
環境安全委員会、レクリエーション委員会、青年アカデミー委員会
災害防止・救援委員会、新規事業委員会 等

⑨クラブ運営の留意点

- ・財務状況を見据えた運営を行う
- ・次年度の役員のなり手がなくクラブの存続が危うい
- ・会員は20人ほどだが、出席率がよく前向きに活動している
- ・会員の増強を図りたい (クラブを立て直すには会員増強以外にありません)
- ・高齢者が多く病気で退会者が出ているので会員増強に力をそそぎたい
- ・労働奉仕活動が少ない
- ・和気あいあいでの協調性があるクラブで活動的だ
- ・例会欠席者が多いので出席率向上に努めたい 等



薬物乱用防止認定講師育成講座

薬物乱用防止認定講師育成講座に忙しい中、55名のライオンに参加をいただき、心よりお礼申し上げます。

C地区だけでなく遠くA・B地区からの参加をしていただき、青少年の薬物乱用がいかにか今の社会で大きな問題になっているかと言うことを感じました。

又、その問題に対して多くのライオンが関心を持っていることを思い知らされました。

今回の講座を受けたライオンと共に青少年にいかにか乱用防止について予防啓発活動を実施していくか各ライオンズクラブにお願いして行きたいと思えます。

最後になりますが、今回の講座の講師として出席を頂いた麻薬覚せい剤乱用センター 阿部俊三様、東京葛飾LC L館 親光、苫小牧警察署虻田 信之様、浦河保健所 長谷川学様に心よりお礼申し上げます。 青少年指導委員会 委員長 大坪 優





We Serve ~アクティビティの記録~

第1R

〈第1Z〉 函館LC

●9月7日(土) 8:30~ 第8回はこだて市民パークゴルフ大会

天気も良く、絶好の大会日和！参加者158名はそれぞれ優勝をめざして白熱した大会となった。今回は大会とは別に当クラブだけの大会もあり、36ホール4名と18ホール9名が参加し、よい汗をかいた。

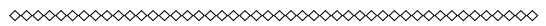
大会参加者には男女各組1位~3位・ホールインワン賞(5名)BB賞の表彰・ラッキー抽選会等あり、たのしい一日となった。5.5H×22名=121H 金額 195,001円



年に一度寮生とのふれあいを続けています。

お昼の鮭・いくら親子丼は好評で、今年も見事なL飯野の鮭の解体ショーから始まり、メンバーの華麗な流れ作業で見たいも味も絶品の親子丼が完成・・・

カラオケ大会で盛り上がり、近江亜矢演歌ショーで、またも盛り上がり、盆踊りは皆さん楽しそうに踊っていました。



〈第2Z〉 木古内・知内LC

●10月18日(金) 木古内町更木岬にて植樹ACT アジサイ120本植樹。(函館地区トラック協会主催) ライオンズ4名参加



〈第1Z〉 奥尻LC

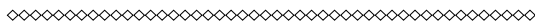
●10月10日(月) 14:00~ 秋の交通安全啓発活動

奥尻、青苗両駐在所・奥尻町交通安全協会・奥尻町の協力を得て、なべつる岩前駐車場において、ドライバーへの安全運転の呼びかけを実施



●10月22日(火) 交通安全街頭啓発

木古内消防署前R228にて交通安全街頭啓発を行いました。木古内保育園児30名を交え、ライオンズメンバー15名その他警察機関をあわせ、50数名にて実施。交通ドライバー100名に交通安全標語をつけたメロンパンを無料配布いたしました。



〈第2Z〉 函館北斗LC

●11月15日(金) 18:30~ 第4回「チャリティーワインと音楽の夕べ」

4回目の開催となりますが、320名もの来場者にささえられ、今年も盛大に開催された。

大ピンゴ大会・抽選会、とふんだんにあった景品がまたたく間になくなり、実行委員会はうれしい悲鳴をあげていた。チャリティーワインの収益金の一部は「ホテルの会」に寄贈。

・来場者 320名 ・参加L 27名 ・収益金 470,000円



〈第2Z〉 松前LC

●8月30日(金) 松前・大島小キャップ30キロをライオンズクラブに寄贈

この運動では、キャップ2キロでポリオワクチン1本(20円)を購入することができ、同校は児童会を中心に長年取り組んでいる。今回は2年間で約1万5千個集まり、この量で15人の子供の命を救える。これまでは同校教職員が函館までキャップを届けていたが、今回は町内の同クラブに寄贈した。



●11月9日(土) 10:00~ 第33回高丘寮慰問レクリエーション大会

参加ライオン25名にてレクリエーションが開催された。

当クラブ主要ACTの一つで、



●11月2日(土) 赤い羽根共同募金活動を実施

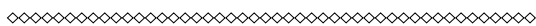
冬の到来の近さを感じさせる秋晴れの天候の中、松前町文化





アクティビティの記録

祭の初日にL菊地会長始め、20名のクラブ会員にて、アツアツの豚汁無料サービス提供をしつつ赤い羽根共同募金活動を実施した。募金額は20,869円集まり後日送金することとした。



〈第2Z〉福島LC

●9月28日(土)
第14回町民パークゴルフ
晴天の中総勢35名による熱戦が繰り広げられました。
3万円



●9月28日(土)～29日(日)
第4回少年野球大会
10チームが2日間に渡り優勝を目指して暑い中みんな一生

懸命頑張りました。その結果優勝は北浜少年野球チームです。残念ですが、福島・吉岡少年チームは4位でした。



●11月3日(日)
南北海道駅伝競技大会
クラブ員で朝早くから1000食のちゃんこ鍋を作り同時にあんまんや肉まん等はクラブでホットドックは上嶋さんの提供で選手や観客、皆に振る舞い寒い中皆さん喜んで食べていました。



第2 R

〈第1Z〉小樽LC

●8月12日(月)
小樽北照高等学校野球部夏の甲子園出場を応援
20,000円

●8月15日(木) 青少年育成費を送金
19,000円

●8月21日(水)
認証56周年記念事業
おたる子ども劇場へ演劇
『ねこはしる』小樽公演へ助成
400,000円
(記念会にて助成金贈呈)



●9月1日(日)
小樽地区少年少女空手道選手権大会を後援
160,000円
開会式に出席 6L×1H=6H



●9月5日(木)
認証56周年記念事業演劇
『ねこはしる』公演
(助成金は8月報告済)
4L×1H=4H



●9月8日(日)
薬物乱用防止パネル展の
後援
20,000円
テープカットに出席
1L×1H=1H



●9月20日(金)
秋の交通安全運動街頭啓発
に参加
7L×1H=7H



●9月22日(日)
小樽5LC合同ライオンズデー
アクティビティ
『北海道千年の森』植樹祭に
協賛・植樹に参加
20,000円
13L×4H=52H



●10月8日(火)
街頭献血の実施
9L×4H=36H 5,000円
200ml×8名
400ml×29名 13,200ml



●10月12日(土)
第36回小樽少年少女合唱団
定期演奏会の後援
5L×2H=10H
110,000円



●10月17日(木)
第25回北海道身体障害者ボウリング大会に協賛
10,000円

●11月14日(木)
小樽市冬の交通安全運動に
参加
4L×1H=4H





●11月29日(金)

小樽余市LC合同例会記念事業
 社会福祉法人小樽四ツ葉学園
 へプロジェクターとスクリーン
 を贈呈 3L×1H=3H
 83,000円 (小樽LC分)



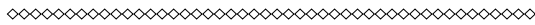
ド抽選会が行われ、参加者の約半数が、解禁となったボジョレーが当たるなど、大盛況で終了しました。

●12月9日(月)

『歳末助け合い運動』に募金
 年末恒例になっている『歳末助け合い運動』への募金を、余市ライオンズクラブ会長L服部が、北海道共同募金余市町分室へ贈呈しました。



この募金は障がい者を持つ世帯へは「見舞金」として、また、町内福祉団体に寄付される事となっており、町内では140前後の個人と団体が対象となっています。ここ数年の経済不況によって寄せられる善意の募金も少なくなっているようです。



〈第1Z〉余市LC

●9月7日(土)

**余市ライオンズクラブカップ
 少年野球大会 (新人戦)**

第12回目となる、余市ライオンズクラブカップ少年野球大会(新人戦)が開催されました。管内の小学校5チームが参加。当日は、会長L服部による始球式でゲームがスタート。お昼は、余市LC特製の『ぶた汁』が選手・保護者にも配られ、『お代わり〜』をする選手が続出。優勝を目指し熱い戦いを繰り広げました。



●10月10日(木)

秋の血液助け合い運動

余市町では、人口割合から算出している献血者の割合が全道でトップクラスとなっています。これは、春と秋、全町に新聞チラシを入れての啓発することが、その要因の一つと考えられます。



献血の実施母体は『余市町善意献血協会』となっており、余市ライオンズクラブでは、この団体に対し、活動資金の支援の他、献血当日は啓発とメンバー自身による献血を実施しています。

●11月12日(火)

読書体験感想文表彰式に参加

毎年実施されている余市町読書体験・感想文コンクール表彰式にて表彰と副賞の贈呈式に参加しました。小学生から社会人までの応募が出来るコンクールで、ライオンズクラブ賞を出したのは、小学校4年生から中学生の部までの4名で、表彰状と副賞して、『時計つきペンたて』が贈呈されました。



●11月21日(木)

**チャリティー例会・
 世界のワインパーティー**

11月の第三木曜日は、世界的に発売されるボジョレーヌーボーの解禁日であり、余市LCでは、毎年この日に合わせチャリティー例会を開催し、当日は200名の方にお集まりを頂きました。会券販売で得た益金は、町温水プールの脱衣場のベンチ購入の一部として贈呈。また、当日の会場ではラッキーカー



〈第1Z〉岩内LC

●8月26日(月)

| | | |
|------------------|----------|---------|
| 地区へ 青少年育成費 | 28名×500円 | 14,000円 |
| 複合へ 緊急援助支援金 | 28名×100円 | 2,800円 |
| 岩内中央小学校閉校記念事業へ寄付 | | 20,000円 |
| 使用済み切手BOX 13個分 | | 1,365円 |
| 合計 | | 38,165円 |

●9月20日(金)

**秋の全国交通安全運動
 街頭啓発協力**
 労力ACT 15h



使用済み切手5091枚を聖明園へ送付

労力ACT 7h 送料 580円

●10月21日(月) 聖明園へ使用済み切手1,870枚送付

労力ACT 3h 送料 390円

●11月6日(水)・11日(月)

薬物乱用防止教室開催

今年で9回目になる薬物乱用防止教室を警察署のご協力のもと、町内中学校2校で、全学年対象に開催し、薬物の恐ろしさを訴えた。 ACT 18h



●11月2日(土)

**SLテント掛け・マリンパーク
 内時計塔清掃実施**

冬ごもりのため、町内運動公園内に展示されているSLのテント掛けが町内の有志と一緒にいわれ、終了後に時計塔の清掃を実施した。



●11月22日(金)

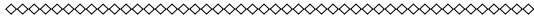
エコキャップ45.9kgをエコキャップ推進協会へ送付
 ACT (送料) 2,100円



アクティビティの記録

●12月13日(金)
リングプル13.8kgを町内中学校へ持参

●12月18日(水)
歳末助け合い協力金として20,000円を社会福祉協議会へ。



〈第1Z〉小樽グリーンLC

●9月
チャーターナイト46周年記念
アクティビティ OTARUワ
ールドフレンズ協力金贈呈

OTARUワールドフレンズが
行っている、運動靴を贈る事業へ
の協力金として金10万円贈呈。



●9月
旭展望台整備事業

旭展望台整備として、老朽化した看板と水
飲み代の塗り替えを行いました。 金5万円



●9月10日(火) 第36回老荘大学作品展覧会テープカット

13:00より、市立小樽美術館
において、老荘大学の生徒さん達
の作品展覧会が行われ、それに
先立ち、テープカットのセレモ
ニーに土屋会長が参加。

労力:1H



●9月20日(金)
秋の交通安全街頭啓発

9:30より、小樽駅前において、
交通安全の呼び掛けに参加しま
した。 労力:4H



小樽5LC合同アクティビティ

12:00~16:00、千年の森プ
ロジェクト企画の植樹に参加し、
少し早い10月8日ライオンズデー
アクティビティとして、小樽5LCで
奥沢水源地への植樹に参加しまし
た。労力:16H 金額:¥20,000



●11月2日(土)
小樽聾学校において
閉校記念式典
グランドパーク小樽にて
お別れ会

小樽市聾学校、来年3月をもっ
て閉校となるため、閉校式を開催
にあたり、今まで、長年にわたり携わって来ましたので、当クラ
ブより3名参加しました。 金額:¥4,000



●11月14日(木)
冬の交通安全 街頭啓発運動
小樽駅前において、冬の交通安
全街頭啓発に参加しました。
労力:2L×1H=2H



●11月22日(金)
忍路ふるさと創生「もちつき」

小樽市立忍路中央小学校にお
いて、ふるさと感謝祭りとしてもち
つきを開催しました。春に植えた
苗を秋に収穫し、そしてそれを頂
くためのもちつきです。小樽聾学
校の児童を毎回連れて行き、交流を深めておりましたが、聾学
校閉校に伴い、合同で行うのは最後になります。

労力:2L×3H=6H 金額:¥71,000



〈第2Z〉小樽中央LC

●9月1日(日)
第36回小樽少年野球大会の
閉会式へ参加

入船公園にて行われた閉会式
へ参加。8名



●9月20日(金)
秋の交通安全運動街頭啓発
へ参加

午前9時30分より、小樽駅前交
差点一帯にて実施された街頭啓
発へ参加。9名



●9月22日(日)
奥沢水源地 植樹祭に参加
奥沢水源地の植樹祭に参加。
5名 20,000円



●12月13日(金)
クリスマス交通安全
キャンペーンに参加・協賛

14時よりサンモール一番街に
て実施。雪が降り続く寒い日で
したが、飲酒運転撲滅・交通安全な
どを呼びかけるため、チラシと当ク
ラブで用意したお菓子入りのクリ
スマスブーツを交通安全指導員協会の皆様と共に、市民の皆様
に配布しました。



●12月15日(日)
小樽市博物館の餅つきに参加。
もち米寄贈

午前10時30分より小樽市博物
館(運河館)にて行われました。小





さな子供も杵を振り上げ、又、香港からの観光客のご夫婦も初めてのもちつきを体験され、日本の伝統文化を楽しんでいました。



〈第2Z〉 倶知安LC

●8月28日(水)

薬物乱用防止教室に出席

倶知安中学校に於いて、薬物乱用DVD放映を始め倶知安警察署生活安全課による講義で、1回だけと思って始めると薬物の「依存症」と「忍耐」によって使用する量や回数がどんどん増えていき、自分の意思では止めることが出来なくなると説明された。

労力ACT: 12時間



●9月3日(火)

ふれあい移動動物園開催

倶知安町中央公園において、主に就学前児童・青少年を対象とした「ふれあい移動動物園」を開催。小さなお子様連れの家族や、下校後の小学生など、多くの町民に会場いただき、総来場者数は2,473名と大盛況のうちに終了いたしました。子どもたちが動物とのふれあいを通じて動物の不思議、動物の生態を学びながら、楽しく過ごすことによって、子どもの感性を磨き、豊かな人格形成に役立てていただきたいと願っております。

金銭ACT: 616,627円

労力ACT: 前日: 35時間 当日: 200時間

その他の時間: 105時間 総合計340時間



●9月8日(日)

少年野球大会開催

秋空の青天の下、第32回倶知安町少年野球大会新人戦兼倶知安ライオンズクラブ杯開催された。久々に少年時代に戻り、爽やかな子供たちの走・攻・守の引き締まった良いゲームを応援しました。

金銭ACT: 60,000円 労力ACT: 36時間



●9月24日(火)

秋の交通安全運動街頭啓発に参加

秋の全国交通安全運動「セーフティコールの日」が実施され、町内の各団体と共に国道5号線歩道両側において、通行ドライバーに交通安全旗により交通安全を呼びかけました。 労力ACT: 5時間



●10月1日(火)・10日(木)

赤い羽根街頭募金に参加協力

恒例の赤い羽根街頭募金運動に10月1・10日と2日間、各団体と共に参加。



労力ACT: 1日目 15時間

2日目 7時間 合計22時間

●12月5日(木)

歳末助け合い募金を倶知安町に寄贈

Xマス家族会(第1284回例会)の会場に於いて、オークション売上金を歳末助け合い募金として倶知安町に贈呈

金銭ACT 60,000円。



〈第2Z〉 小樽みなとLC

●9月5日(木)

青い羽根募金寄付

第1257回例会に小樽海上保安部八木部長を招き、海上保安の現状を講演頂いた後、(社)日本水難救済会へ青い羽根募金¥50,000を八木部長へ手渡しました。



●9月16日(月)

金婚式を迎えたご夫妻の記念撮影会

敬老の日小樽市民会館では「敬老のつどい」が開催され、500名を超える来場者がありました。当クラブはこの会を後援し金婚式を迎えたご夫妻55組の記念撮影を行いました。



●9月20日(金)

秋の交通安全啓蒙活動に参加

全国秋の交通安全運動がスタート、小樽駅前周辺にて黄色い旗の波で交通安全を訴えました。



●9月22日(日) ライオンズデー合同アクティビティ

ライオンズデーにちなみ小樽5LC合同アクティビティを行いました。「いのちの森in奥沢水源地」を後援し、国際生態学センター長の宮脇 昭先生から苗の名前と植樹法を伝授後、小さな苗が何百年後には、大きな森になることを願い当クラブ担当区画へ苗を100株ほど植樹しました。



●10月13日(日)

第49回小樽・全後志対抗柔道大会広告協賛

小樽市総合体育館で第49回小樽・全後志対抗柔道大会が開催されました。当日のプログラムに広告協賛をし、ライオンズをPRしました。



アクティビティの記録

●10月19日(土) おたる天使プロジェクト

今年度会長スローガン「郷土愛はぐくむ心で ウィザーブ」に因み、ガラス・オルゴールの街小樽のイメージに合わせ、フォトフレーム付きオルゴールを2014年度に小樽生まれの新生児全員へプレゼント。大人になっても小樽を忘れないという意味合いを含め、メンバーがメッセージを書き、保健所を通じ手渡すアクティビティが始動しました。今回は、東日本大震災の支援先である宮城県の七ヶ浜ライオンズクラブメンバーが10/19の例会に合わせて来樽、合同アクティビティとして参加しました。



●11月2日(土) 北海道小樽聾学校閉校式典 に出席

小樽聾学校閉校式が同校体育館で開かれ、約240名出席、別れを惜しまました。児童・生徒数の減少により来年4月に札幌聾学校に統合されます。ろう学校の生徒が中学部を卒業する際、毎年記念品を贈呈しており又、余市町の果樹園にぶどう狩りに招待する等(のちに図書贈呈・ぶどう狩り文庫) 交流を深めてきました。



●11月14日(木) 冬の交通安全運動啓蒙活動 参加

全国冬の交通安全運動啓蒙活動に参加しました。



●12月3日(火) 愛育保育園でもちつき大会

師走に入った12/3(火)市内にある愛育保育園を訪問、もち米12キロ、あん8キロを持ち込み園児らと共にもちつきを行いました。日本の伝統行事を伝えて37年目となり、つきあがったお餅は、子どもたちが大福餅やきなこ餅にして昼食で味わいました。



●12月5日(木) 認可外保育園7施設へ灯油 300リットル相当贈呈

第53回クリスマス家族会記念アクティビティとして、認可外保育園へ灯油300リットルをプレゼントしました。12/5(木)第1263回例会に7施設の代表を招待し、贈呈式を行いました。年々園児の減少で、来春閉所する保育園もあり、「運営の厳しい昨今、灯油の現物支給は本当にありがたい」と感謝の言葉をいただきました。



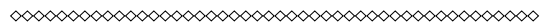
〈第2Z〉ニセコLC

●12月5日(木) ニセコ町学習交流センター「あそぶっく」 に図書購入助成金を贈呈

今年もニセコ町交流学习センター「あそぶっく」に図書購入費助成金を贈呈しました。贈呈はニセコLC会長L中野、幹事L四条、会計L青塚の3名で実施。貴重な財源なので大切にに使わせていただきますとのご挨拶がありました。「あそぶっく」は子供からお年寄りまでが集うニセコ町の憩いの場、これからも支援を続けたいと思います。



○贈呈額 30,000円



〈第2Z〉京極LC

●9月10日(火) 敬老会お手伝い 2名×3H=6H

●9月21日(土)～30日(月) 秋の交通安全街頭指導 10名×0.5H=5H

●10月18日(金)～27日(日) 秋の交通安全街頭指導 通学児童に指導する。 12名×0.5H=6H

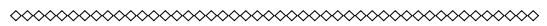
●10月18日(金) 街頭にて交通安全の馬鈴薯を 配布

13:00～14:30国道276号線にて50代の車両に配布する。
9名×1.5H=13.5H



●12月7日(土) 歳末助け合い募金協賛

毎年恒例の歳末助け合い社会福祉の一環として今年度も社会福祉協議会へ歳末助け合い募金を協賛させていただきました。
金額 20,000円



〈第2Z〉小樽うしおLC

●9月15日(日) 小樽うしおLC杯 争奪第41回少年サッカー新人大会 9:30～15:00 小樽望洋サッカー場 参加 5L



●9月20日(金) 交通安全一斉街頭啓発

9:30～10:00
JR小樽駅前交差点
参加 5L





●9月22日(日)
5LC合同ACT
「植樹祭」参加

12:00～16:00 奥沢水源地
参加 2L



参加 7L
200ml 5名、400ml 22名
合計27名 9,800ml

●9月24日(火)
清掃アクティビティ

6:00～6:30
花園グラウンド～花園十字街
早朝例会に合わせて清掃アクティビティを行いました。
参加 8L



●11月14日(木)
交通安全一斉街頭啓発

9:30～10:00
JR小樽駅前交差点
参加 3L



●9月24日(火)
第3回街頭献血アクティビティ

13:00～16:30
イオン小樽店入口横



●11月24日(日)
うしおLC杯争奪第17回北海道小学生親善バレーボール大会・道央大会

9:00～17:00 小樽市総合体育館
参加 3L 169,191円



第3R

〈第1Z〉室蘭LC

●9月6日(金)
献血の呼びかけ

AコープむろらんWEST店前にて、買い物客に献血の呼びかけをする。
8名×1H=8H
200cc1人 400cc9人 採血量3800ml



「プ少年サッカー大会」を開催した。
労力/8L×6H=48時間 経費/58,475円

●11月21日(木)
献血アクティビティ

温泉支所にて献血を呼びかけた。
採血/3名 採血量/1,200ml
新規採血/0名
労力/1.5H×6L=9時間



●10月5日(土)
ハートフルパークゴルフの集い

第14回となる恒例の障害者の方々とパークゴルフ大会を開催。スポーツを通じて交流を深め、ラウンド後は道の駅・みたらでクラブが用意したお弁当を一緒に食べた。 9名×4H=36H 68,975円



〈第1Z〉洞爺LC

●9月21日(土)～22日(日)
第28回洞爺ライオンズクラブ旗争奪洞爺湖新人少年野球大会

会場：洞爺湖温泉小学校グラウンド
優勝：豊浦シーガルス
準優勝：舟岡アトムズ



〈第1Z〉登別LC

●8月30日(金)
献血アクティビティ

イオン登別店前にて買い物客へ献血を呼びかけた。
採血/49名
採血量/17000ml 新規献血/5名 労力/3H×2L=6時間



●11月17日(日)
第31回友愛の里・園生との交流会開催

AM11:00～PM2:30
洞爺ライオンズクラブ会員 14名参加
和やかで、とても楽しい交流会となりました。



●8月31日(土)・9月1日(日)
クラブ旗争奪少年サッカー大会を開催

登別市川上公園 サッカー場・幌別西小学校グラウンドにおいて「第20回クラブ旗争奪少年サッカー大会 兼 第1回登別カッ

●12月15日(日)
ヤクルトスワローズ球団選手による野球教室開催

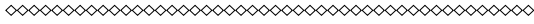
主催：洞爺ライオンズクラブ
場所：豊浦町ふるさとドーム
時間：13:00～17:00





アクティビティの記録

招待選手：田中雅彦選手・又野知弥選手 2名
参加者：少年野球選手 106名



〈第1Z〉室蘭東LC

●9月4日(水) 「三万人人と旗の波運動」 街頭啓発

雲上閣向かい国道側にて12時20分よりメンバー12名が旗を振り、街頭啓発を行う。
労力ACT：6時間



●9月10日(火) 青少年育成費

青少年育成費請求分18,500円、他会費と一緒にキャビネットへ振り込む。金銭ACT：18,500円

●9月22日(日) 「第32回室蘭東LC杯青少年育成弓道大会」

室蘭市弓道場にてメンバー3名参加9時半より13時半頃まで
当日は秋晴れの好天の中初心者[高校1年生]から高校生、大学生まで61名の参加で、日頃の練習で積み上げた実力を発揮し競技に挑んでいました。LOより
労力ACT：12時間 金銭ACT：43,000円



●10月29日(火) タイ山岳民族防寒着支援

10月第一例会にて、タイ山岳民族防寒着支援の協力を呼びかけ、メンバー18名と「ひだまりの森」の皆さんから沢山の防寒着を預かる。10時30分より女性委員会メンバーと三役他の11名にて仕分けと箱詰め作業を行う。段ボール36箱、翌日、期日指定にて発送。
労力ACT：40時間(18時間+(2時間×11名))
金銭ACT：57,304円



●10月31日(木) 東室蘭駅花壇清掃活動

13時半より14時半頃まで冬に備えて、東室蘭駅花壇の今年最後の清掃・整備を行いました。9名参加まだ元気に咲いている花をプランターへ植え替えました。今しばらくは、楽しんでいただけそうです。
労力ACT：14時間



●11月21日(木) 第49回室蘭市歳末たすけあい市民 演芸大会

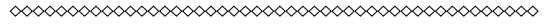
第49回室蘭市歳末たすけあい市民演芸大会 入場券代として500円×10



枚分を購入。
金銭ACT 5,000円

●12月20日(金) 歳末たすけあい寄附金

歳末たすけあい寄附金として、12月20日幹事と会計2名が民報社へ寄託した。
金銭ACT：5万円 労力ACT：1時間



〈第1Z〉伊達LC

●8月29日(木) 献血呼び掛け開催 伊達市農協前にて

200ml×8人=1,600ml 400ml×50人=20,000ml
合計 21,600ml
L6人 延べ18H

●9月14日(土) 伊達神社祭典協賛新聞広告掲載

21,000円

●9月20日(金) 献血呼び掛け開催

ウロコ舟岡店前にて
400ml×19人= 7,600ml
L7人 延べ 14H

●10月2日(水) 伊達市内中学校4校の弁論大会開催の後援

当クラブより、L小倉会長が審査員として参加。終了後、最優秀賞・優秀賞・優良賞の生徒へ当クラブより、トロフィー・楯が贈られた。
L3人 延べ6H 金額29,820円



●11月14日(木) 午前10時～ 冬の交通安全運動に伴うセーフティーコール『旗の波運動』に参加

伊達市カルチャーセンター前の国道37号線沿いにて
L13名×1H=13H



●12月12日(木) 12:15 伊達市中学校弁論大会入賞生徒による弁論発表

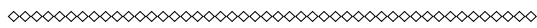
ホテルローヤルにて
伊達市中学校弁論大会において入賞された生徒4名を例会に招き弁論発表をしてもらった。
記念品として 2,000円×4名= 8,000円
引率先生・生徒食事代 1,260円×8人=10,080円
合計 18,080円





●12月19日(木) 18:00～ 歳末助け合い募金の贈呈

家族同伴クリスマス例会の席上において、伊達市社会福祉協議会へ例年通り「歳末助け合い募金」として10万円の寄付を贈呈しました。



〈第12〉 白老LC

●10月7日(月) 献血 (白老町役場前で献血お手伝い)

会員が受付者にボックスティッシュに「ご協力ありがとうございます」シールを貼って渡します。

労力時間 42時間

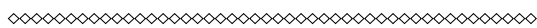
採血量 36,800ml



●10月18日(金) SLシート掛け

白老駅裏にあります「SLポロト号」にSL保存会のお手伝いとして冬囲いのシート掛けて春まで大切に雪より守るために掛けます。

労力時間 7時間



〈第12〉 室蘭北斗LC

●11月21日(木) 第33回社会福祉事業基金造成「チャリティーダンスパーティー」開催

益金より6万円を室蘭市に社会福祉事業基金として寄付。

来場者370名、参加L22名

労力ACT: 44H 金銭ACT: 60,000円



●11月25日(月) 「室蘭市歳末たすけあい市民演芸大会」支援

「室蘭市歳末たすけあい市民演芸大会」入場券10枚購入

金銭ACT: 5,000円



●12月18日(水) 「室蘭市歳末たすけあい募金」寄付

家族同伴クリスマス例会開催にて、『歳末たすけあい募金』を募り、集まった善意を後日、会長・幹事が室蘭民報社へ寄託。

金銭ACT: 23,000円

●12月20日(金) 「赤い羽根共同募金」寄付

金銭ACT: 5,000円

〈第12〉 登別中央LC

●9月1日(日) ふれあいフェスティバルにて 屋台担当

登別社会福祉協議会主催で例年開催されている「ふれあいフェスティバル」焼き鳥の屋台を担当し、メンバーは油まみれになりながらも焼いた。好評につき列を連なり完売となった。

労力: 15L×6H=90時間



●9月18日(水) 第7回コーザン・グリーンレース2013協賛

登別市鉢山町のネイチャーセンターふおれすと鉢山で開かれる、コーザン・グリーンレース2013の大会、小学生以下から大人まで参加でき、距離については、体力に合わせて選べる。体力に合わせて選べる。スポーツを通じた自然活動あり環境保全であり子育て支援につながる事業。9月18日、会長 山下Lと教育YE・交通安全委員会委員長石川Lが実行委員会へ10,000円の協賛金を手渡しました。

●9月 ecoキャップを寄贈

ボトルキャップをecoセレクト館登別室蘭へ三役で届けました。22,750個、ワクチン換算数(800個/1人分)約28人分。

労力: 3L×1H=3時間

●10月13日(日) 障害者との交流会

今年も障害者との交流事業として「登別市手をつなぐ育成会」(知的・発達・自閉症障害者)に大型バス代として45,000円を寄贈し、壮瞥町 浜田農園でぶどう・りんご・梨狩りを行い、育成会から障がい者・家族等も含め47名の参加、また当クラブからは、会員7名を含め14名が参加し、農園での成熟した果物を直接手取り、食べながら美味しい、美味しいの連発さらに昼食はジンギスカンで障がい者等と会話をしながら楽しい交流を行いました。

労力/ 7L×7H=49時間



●11月2日(土) チャリティーダンスパーティーの開催

第12回チャリティーダンスパーティーをホテル平安にて開催。開会に先立ち、「財団法人登別育英会」へ益金の一部(50,000円)を寄付した。生バンドが流れる中、参加者は軽やかにステップを踏み終始和やかな雰囲気であった。

金銭: 50,000円 労力: 16L×4.5H=72時間



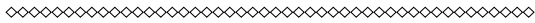


第4R

〔第1Z〕 函館東LC

●9月29日(日) 第41回 函館地区ジュニア サッカー大会

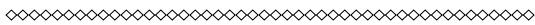
フロンティアトルナーレが優勝。
準優勝、3位の各チーム選手にメ
ダル、チームに賞状を贈りました。ここから未来のJリーガーが
育っていくことを願っております。



〔第1Z〕 南茅部LC

●11月20日(水) わくわく運動会

市老連福祉協議主催の高齢者を対象に健康保持、増進を目的
としたわくわく運動を南茅部スポーツセンターに於いて100名
余の参加に於いて実施、当クラブとして協賛支援金3万円を贈呈。



〔第1Z〕 上磯LC

●9月29日(日) 第46回おしまコロニー祭 支援金：10,000円

●9月29日(日) 上磯LC主催 第8回北斗市民ゴルフ大会

アンビックス函館倶楽部上磯
ゴルフコースで開催した。合併前
から数え通算26回目である。当
日は秋晴れの絶好のゴルフ日和
となり、82名が参加し和気あいのプレーを楽しみ親睦を深
めた。表彰式では各賞のほか豪華ラッキー賞を一人2～3点獲
得。軽妙な司会で会場は笑いに包まれ盛況だった。

収益金：114,798円 17名参加：128H



●10月1日(火) 世界ライオンズデー協賛 「秋の交通安全街頭啓発」

通算13回目 世界ライオンズ
奉仕デー協賛「秋の交通安全街頭
啓発」を消防署跡地前国道228
号線沿いで行った。

当日は朝から雨。小降りの雨のなか走行中の窓から手を振る
ドライバーに、ライオンズクラブメンバーは交通安全の願いを込
め安全旗を振った。

16名参加 16H



●12月4日(水) 「リサイクル眼鏡」送付

メガネ328 ケース86 計427
3,390円 70H
※メガネ拭き 42枚

〔第1Z〕 函館元町LC

●9月14日(土) 小学生農業体験学習

函館市立東山小学校の4年生
～6年生児童26名、先生を招待
し総勢50名で上磯町茂辺地の畑
にてじゃがいも掘りを行いました。当日は台風の接近で天候が
心配させましたが、皆さんの祈りが届いたのか、晴天に恵まれ
沢山じゃがいもを収穫できました。
昼食には芋の塩煮を「美味しい!美味しい!」と言いながら子供
たちといただきました。昼食後は子供たちが掘った「じゃがいも
の重さコンテスト」が行われ、1位が428gの芋を掘った女子が
優勝しました。



●10月12日(土)～13日(日) 第42回日本車椅子バスケット ボール選手権大会 北海道 地区予選会

札幌市にて行われ、当クラブが
支援しております「ハダース函館
元町LC・WBC」が参加しました。函館元町LCメンバー7名が
応援にかけつけ、熱戦の末見事準優勝し、来年の群馬県での全
国大会に出場が決定しました。



●11月11日(月) CN15周年記念例会

CN15周年記念事業として、函
館ジュニア・スーイスイミング
クラブへスイミング用品300,000
円、函館少年刑務所へCN5周年・
CN10周年・と継続しております
「函館元町文庫」へ図書200,000円を寄贈しました。

さらに、当クラブが支援している車椅子バスケットボールチーム
「ハダース函館元町LC・WBC」監督から今年度試合の結果報告
があり、来年度群馬県で開催される全国大会出場が決まってこ
とが報告されました。



●11月17日(日) 16:45～ スイミング用品贈呈式

函館市民プールに於いて、CN
15周年記念事業の障害者への水
泳指導をボランティアで行ってい
る「函館ジュニア・スーイスイ
ミングクラブ」へスイミング用品
300,000円の贈呈式を行いました



●12月1日(日) 車椅子バスケットボール体験 学習

函館市立西中学校バスケット
ボール部の部員を対象に行いま

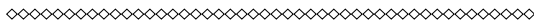




した。「函館ハダーズ函館元町LC・WBC」部員と須藤監督の指導による、車椅子操作並びに試合形式で体験してもらいました。障がい者スポーツを理解していただく機会を今後小学校、中学校を対象に行う予定です

●12月7日(土) 昭和タウンプラザクリスマス 献血キャンペーン

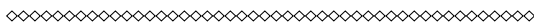
市民の皆様へ献血呼びかけをして、合計160名54,000mlを献血協力していただきました



〈第2Z〉八雲LC

●12月1日(日) 第52回クリスマス家族会

午後5時半から八雲遊楽亭にて行われました。今年で52回目の開催になります。会員・来賓合わせて36名の出席になりました。



〈第2Z〉森LC

●10月5日(土) 親善チャリティゴルフ大会

近隣LC会員及び一般参加者40名にて行われました。和やかなうちに大会も終了し、表彰式において、森社協伊藤会長にチャリティ募金10万円を寄贈いたしました。
金銭ACT 10万円



●10月8日(火) 交通安全アクティビティ

森町道の駅前にて、ライオンズ奉仕デーに合わせて森町女性会などと一緒に秋の交通安全運動を行いました。旗波とドライバーへ安全運転を呼びかけました
労力ACT 12名×2H=24H



●10月16日(水) 4クラブ合同例会

森LC・砂原LC・森RC・森JC、4クラブ合同例会を開催いたしました。年1回開催しており当日70名の会員が集まり、森町への寄付・森警察署 署長の講話などで、懇親を深めました。
金銭ACT 3万円



●10月23日(水) 老人ホーム「さくらの園」 寿司慰問

入所が楽しみにしている、寿司慰問を今年も行いました。目

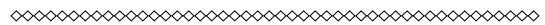
の前で握った寿司を食べることがほとんどないのでとても炉絡子ばれております。

- ・参加人数 14名×2時間
- ・老力ACT 28時間
- ・金銭ACT 80,000円



●11月13日(水) 赤い羽根共同募金

森社会福祉協議会事務所にて、事務局長に今年度も赤い羽根共同募金に寄付致しました。
・金銭ACT 30,000円



〈第2Z〉鹿部LC

●9月26日(休) 「第27回交通安全キャラバン」 メッセージ伝達式

午後4時50分開会式、鹿部町庁舎前広場で行われた函館方面交通安全緑十字会による第27回交通安全キャラバンメッセージ伝達式に参列したあと、鹿部町庁舎前の国道278号線で行われた交通安全啓発運動に参加協力をした。ライオンズ帽子を着用し10名が参加した。
・労力ACT:10H ・金銭ACT:0円

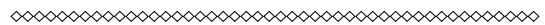


●9月28日(土) 午前9時00分～ 「町民総ぐるみ交通安全 旗の波運動」に参加協力

町内を通る国道278号線の各ポイントで行われた交通安全・旗の波運動にライオンズ帽子を着用して参加、町民と共に交通安全の高揚に努めました。
・労力ACT:12H ・金銭ACT:0円

●12月4日(水) 午前10時00分 しかべ幼稚園もちつき会参加 支援

地元の、しかべ幼稚園のもちつき会へ参加支援。L高橋昱彦会長の挨拶のあと、LC会員と幼稚園児や父母と一緒に餅つきを楽しみながら、ライオンズの活動をPRした。会場では、幼稚園児全員で「ライオンズのおじさんいつも有難う」とお礼の言葉があり、一人ひとり元気いっぱい餅つきをした。
・金銭アクト 43,321円 ・労力アクト 15時間



〈第2Z〉函館グリーンLC

●8月30日(金) チャリティーディナーショー開催

メンバー参加は、全員参加にて無事終了しました。



アクティビティの記録

〔第2Z〕 函館臥牛LC

●8月4日(日) 献血ACT

ダイエー上磯店
200mL～11名
400mL～38名=49名
献血量=17,400mL
労力奉仕メンバー 8名×6.25H=50.0H



●8月5日(月) 献血ACT

青果物地方卸売市場
200mL～0名 400mL～4名=4名 献血量=1,600mL
労力奉仕メンバー 5名×2.5H=12.5H

●8月8日(木) 献血ACT

ラルズマート白鳥店
200mL～6名 400mL～9名=15名
献血量=4,800mL
労力奉仕メンバー 7名×2.0H=14.0H

●9月21日(土) 10:00～14:00

第3回ワークセンター

一条学園 ご招待見学会

社会福祉法人・多機能型事業所
函館港周遊(ブルームーン遊覧船)で港内を見学後、湯の川温泉
ホテル万惣で昼食会・カラオケと園生に楽しんでもらいました。



☆園生61名 職員14名 L会員9名～参加
金銭・労力ACT
☆金銭ACT～167,645円
☆労力奉仕ACT- 9名×4時間=36時間

●10月6日(日) 献血アクティビティ

ダイエー上磯店
200mL～23名 400mL～47名=70名
献血量=23,400mL
労力奉仕メンバー 5名×6.25H=31.25H

●10月16日(水) 献血アクティビティ

函館五稜郭病院
200mL～15名 400mL～36名=51名
献血量=17,400mL
労力奉仕メンバー 5名×5.0H=20.0H

●10月17日(木) 献血アクティビティ

ポールスターショッピングセンター
200mL～11名 400mL～24名=35名
献血量=11,800mL
労力奉仕メンバー 9名×5.25H=47.25H

●10月18日(金) 献血アクティビティ

救護施設 高丘寮
200mL～6名 400mL～16名=22名
献血量=7,600mL
労力奉仕メンバー 4名×2.0H=8.0H

●10月19日(土) 金銭・労力アクティビティ

函館市立赤川中学校玄関戸 塗装・清掃
金銭ACT=130,000円
労力奉仕メンバー 8名×6.0H=48.0H

●10月21日(月) 献血アクティビティ

ラルズマート桔梗店
200mL～7名 400mL～11名=18名
献血量=5,800mL
労力奉仕メンバー 6名×2.5H=15.0H

●10月23日(水)

ペットボトルキャップ寄贈

連合北海道渡島地域協議会を通じて世界の恵まれない子どもたちに役立てるとメンバーが1年間で貯めたボトルキャップを75,000個をポリオワクチンの購入費に充てられる約87人分を贈るという。



労力奉仕メンバー 25名×4.0H=100.0H

☆10月献血量(5回) 合計=66,000mL
☆10月労力奉仕メンバー 合計=62人
☆10月労力時間 合計=275H

●11月7日(木) 函館臥牛LC・CN9周年記念ACT

使用済み・古切手(日本キリスト教海外医療協力会)へ送付。
5,906枚
労力奉仕ACT=1.5H



●11月10日(日) 献血アクティビティ

ダイエー上磯店 朝より冷雨の降る中・・・
200mL-12名 400mL-32名=44名 献血量=15,200mL
労力奉仕メンバー 7名×6.25H=43.75H

●11月14日(木) 献血アクティビティ

函館市青果物卸売市場
200mL-1名 400mL-8名=9名 献血量=3,400mL
労力奉仕メンバー 5名×2.5H=12.5H

●11月14日(木) リサイクル眼鏡・回収箱設置

函館市役所本庁・亀田支所・湯の川支所・函館病院・函館中央図書館の5か所へ設置する。函館新聞・北海道新聞の取材があり、市民皆さんへの啓発を呼びかけてもらいました。

労力奉仕メンバー 4名×3H=12.0H
金銭ACT=10,500円

●11月20日(水)

献血アクティビティ

ケン湯の川
200mL-4名
400mL-13名=17名
献血量=6,000mL
労力奉仕メンバー 2名×2.5H=5.0H





●11月24日(日)
青少年指導委員会・アクティビティ

第5回函館臥牛杯1年生バスケットボール大会兼ね函館選抜1年生選手選考会が、函館市立宇賀の浦中学校で開催される。今年もスポーツを通して、仲間との助け合いの大切さを学びながら成長することを願い、コートいっぱい走りまわる子供たちを父兄と



一緒に応援してきました。
男子優勝チーム・付属中学校
女子優勝チーム・大沼・尾札部・上磯・戸倉(混合)
クラブよりの金銭ACT=215,200円
労力奉仕メンバー 8名×5.5H=44.0H

☆11月献血量(3回) 合計=24,600mL
☆11月労力奉仕メンバー 合計=26名
☆11月労力奉仕時間 合計=119時間

第5 R

〈第1Z〉 苫小牧LC

●9月15日(日)
第47回日胆東部剣道大会後援ACT

苫小牧市総合体育館で開催された。市長の挨拶に続いて、菅原 警会長の挨拶で、少年剣士らの熱戦の火ぶたがきって落とされた。当日は、開催地の苫小牧をはじめ、東胆振、登別、日高地方から多数の選手が参加。勇ましい胴着姿で登場し、元気いっぱいの市内を打ち合った。



中山節雄(昭和46年入会)のご遺族から頂いたドネーションで、AEDを購入、町内の行事等に貸し出しが出来るようにと、新ひだか町役場に寄贈しました。このAEDには「中山節雄メモリアル」と名前をつけさせて頂きました。

経費：392,385円 参加：3L

●8月24日(土)・25日(日)
第6回静内LC杯中学校バスケットボール交歓大会主催

苫小牧・日高管内より男子14チーム、女子15チームが集まり大会を開催いたしました。

経費：100,000円 参加L：21L



●12月1日(日)
リサイクル眼鏡回収箱設置のお願い (川治体育館他) 1人 4H

●12月2日(月) リサイクル眼鏡回収箱設置のお願い (コミセン他) 2人 2H

●12月5日(木) 歳末助け合い共同募金協力 11,644円

●12月5日(木) 「田んぼのオーナー」収穫米寄贈 8,000円 3人 3H

●12月7日(土) じゃがいもクラブに新米(おぼろづき) 寄贈 10,000円 3人 3H



●8月25日(日)
第18回静内LC旗シベチャリ新人少年サッカーフェスティバル主催

静内川左岸緑地公園サッカー場にて「第18回静内LC旗シベチャリ新人少年サッカーフェスティバル」を主催。管内より選抜8チーム、及びちびっ子(3年生以下 6チーム 2年生以下 8チーム)が集まり、サッカー大会を開催しました。この大会は「全道サッカー少年団新人大会苫小牧地区日高予選」も兼ねています。経費:72,250円 参加L:20L



●12月12日(木) 使用済み切手収集 2人 3H 1,765枚

●12月12日(木) リサイクル眼鏡回収箱設置のお願い (市民会館他) 2人 2H

●9月4日(水)・5日(木) 献血推進ACT

広報車にて町民に献血協力を呼びかけました。又、献血協力者80名に粗品を配布しました。

参加L:延べ23L 経費:6,636円
200ml×36名
400ml×130名 計:59,200ml 新規者:14名



●9月8日(日) 二十間道路ハーフマラソン応援ACT

新ひだか町二十間道路ハーフマラソン応援ACTを実施。道内外から230名が出場。沿道からラン



〈第1Z〉 静内LC

●8月 AED(中山節雄メモリアル) 寄贈 今年3月に亡くなられた(故) L





アクティビティの記録

ナーの応援を致しました。
参加L: 18L 経費: 21,890円

●9月12日(木) ホッカイドウ競馬応援ツアー ACT

9月第1例会も兼ね、バスにて25Lが門別競馬場へ行き、ホッカイドウ競馬の応援を行いました。又、協賛競走として「静内ライオンズクラブ特別」に協賛金100,000円を馬主、生産者、騎手、厩舎へ贈呈しました。



参加: 25L 経費: 149,039円

●9月30日(月) 交通事故死ゼロを目指す日 ～秋の交通安全町民大会参加

新ひだか町公民館において「交通事故死ゼロを目指す日～秋の交通安全町民大会」に11Lが参加しました。



●10月4日(金) 献血推進ACT

9:30～北電静内水力・電力センター前、13:45～静仁会静内病院前にて、献血推進ACTを実施。広報車にて町民に献血協力を呼び掛けました。又、町内18か所に献血日程ポスターを掲示しました。更に、献血協力者40名に粗品を配りました。



参加: 11L 経費: 4,864円
200ml×8名 400ml×52名 計22,400ml 新規: 5名

●10月12日(土) 「平成22年度ちびっ子植樹祭」整備 「平成22年度ちびっ子植樹祭」 整備を行いました。草刈りを行 い、植樹したツツジに肥料を散布 しました。

参加: 4L 経費: 12,285円



●11月 中古眼鏡回収

中古メガネを発展途上国へ送るため、町内外に設置している回収箱などで、眼鏡約130個を集めました。



●12月15日(日) 歳末助け合い街頭募金ACT 実施

13:00から15:00まで町内3カ所で歳末助け合い街頭募金ACTを実施しました。募金協力者にポケットティッシュを配りました。



参加: 32L 募金額: 80,498円 経費: 9,668円

●12月17日(火) 歳末助け合い街頭募金寄贈

14:00から12月15日(日)に実施した歳末助け合い街頭募金を新ひだか町共同募金会へ全額寄贈致しました。

参加5L



〈第1Z〉門別LC

●9月12日(木) ホッカイドウ競馬を応援する会へ10万円寄付 ACT: 10万円

●9月17日(火) 交通安全街頭啓発

13:00～13:30の間、ドライバーへ安全運転の呼びかけを行った。ACT: 9H



●11月13日(水) 献血

200ml×5名 400ml×54名
22,600ml ACT=30H

●11月21日(木) 門別図書館へミニカート2台寄贈

門別図書館郷土資料館にミニカート2台、寄贈しました。
金銭ACT: 43,176円
ACT: 1H



●11月29日(金) 献血

200ml×5名 400ml×60名
25,000ml ACT=33H

●12月16日(月) 交通安全街頭啓発

13:00から30分間、国道235号線と237号線、交差点に立ち、師走で交通量も多くなって来たなかドライバーへ、安全運転を呼びかけ実施。



〈第1Z〉新冠LC

●9月8日(日) 第9回新冠LC サブレッドロードサッカー フェスティバル開催

昨年の大会は天候が悪く雨の中でのプレーでしたが、今年は好天に恵まれての大会となり暑い中一生懸命プレーする子供たちに大きな声援が送られていました。





アクティビティの記録

●9月9日(月) 第2回献血協力ACT

むかわ地区の、四季の館、ワーカム北海道の2カ所で行なわれ、献血車に玉子配布。
200ml / 6名、400ml / 57名、献血量 / 24,000ml
労力ACT: 5Lx5H=25H 金銭ACT: 13,500円

●9月20日(金) 「人と旗の波運動参加」

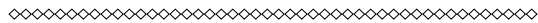
秋の交通安全啓蒙のこの事業に参加し安全運転を呼び掛けました。労力ACT: 10Lx1H=10H

●9月21日(土)~22日(日) 「むかわグルメフェスタ in オータム」事業に出店(収益事業)

むかわ町主催の事業に出店し、フライドポテト、コロツク、かぼちゃぜんざい販売をし、収益金は活動資金に繰り入れしました。
収益金: 58,573円

●10月20日(日) 「むかわしゃもファミリー駅伝大会」に出店(収益事業)

10名の協力で完売。収益金の中から一部むかわ町社会福祉協議会に後日寄付。 収益金: 71,224円



<第2Z> 苫小牧中央LC

●7月11日(木) 苫小牧市内6校特別支援学級合同見学会についてハイジ牧場と打合せ

労力ACT: 2Lx1H=2時間

●7月17日(水) 苫小牧市長に40周年記念事業の目録渡し

3Lx1H=3時間
●7月24日(水) 苫小牧ニュージーランド協会費 5,000円
●7月25日(木) 苫小牧ライオネスクラブ助成金 78,000円

●8月 「第58回とまこまい港まつり」苫小牧民報広告掲載

10,500円
●8月 使用済み切手 2L 692枚 合計2.5時間
●8月21日(水) 青少年育成費 @500x60名=30,000円
●8月21日(水) 緊急援助資金 @100x60名=6,000円 労力2.5時間 金額46,500円

●8月29日(木) 海岸清掃アクティビティ

今年度、新たに海岸清掃ACTを実施しました。汐見町のふるさと海岸にてゴミ拾いをしました。天候にも恵まれました。



労力23Lx2h=46時間
金額23,924円

●8月 ライオンズクエストワークショップ参加要請(6校)

2Lx4h=8h
ライオンズクエストワークショップ返事回収(6校)
2Lx4h=8h

●9月 LCIF

10\$ x 58名 = 580\$ (1\$ = 98円 56,840円)
合計 労力16h 金額 56,840円

●9月25日(水) 献血呼掛けACTを苫小牧市役所にて実施

採血量は、200mlx11名+400mlx44名=19800ml
多くの市民からご協力をいただきました。
労力 16Lx2h=32時間

●9月26日(木) 苫小牧市特別支援学級6校合同見学会

1986年より実施している苫小牧市特別支援学級6校合同見学会を実施。明德、泉野、錦岡、澄川、日新、北星小学校6校を対象に、児童、保護者、校長先生、指導者の方々そしてLCメンバー総勢162名で、5台のバスにて長沼町のハイジ牧場へ行きました。乗馬、子ヤギの哺乳を体験し、メンバーも一日お父さんとして児童、保護者の方々を楽しみました。



- 10月16日(水) 赤い羽根共同募金 10,202円
- 10月 使用済み切手収集 2L 5,061枚 労力7時間
- 10月 4LCチャリティーゴルフコンペチャリティー益金 苫民ボランティア振興基金 19,750円
1Lx1h=1h

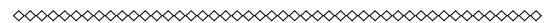
- 11月 使用済み切手(2L) 2344枚 4h
- 11月20日(水) 薬物乱用防止教育認定講師育成講座
4Lx6h=24h
9Lx4h=36h 60h
1500円x14=21,000円

●12月18日(水) 歳末助け合い募金に協力

15,812円

●12月 中古眼鏡設置お願い

1Lx1h=1h



<第2Z> 厚真LC

●9月19日(木) 薬物乱用防止教室実施

上厚真小学校6年生を対象に薬物乱用防止教室を実施
労力ACT: 2Lx1.5H=3H



●9月24日(火) 「秋の交通安全運動」街頭啓発に参加協力

厚真町のマスコット「あつまるくん」も参加
労力ACT: 7Lx1H=7H



●11月1日(金) リサイクル眼鏡回収BOX作成及び設置

町内4カ所に「古眼鏡回収BOX」





を設置

労力ACT 1L×2H=2H

●11月2日(土) 会場準備作業

労力ACT: 5L×2H=10H

●11月3日(日)

第28回中高生意見発表会主催

厚真町内の中学校、高校より15名の生徒が参加し熱弁を披露。5名の審査員により各賞を審査しました

労力ACT: 15L×5H=75H

金銭ACT: 70,099円



●11月8日(金)

薬物乱用防止教室実施

厚真中央小学校6年生を対象に、薬物乱用防止教室を実施。

労力ACT~3L×2H=6H



●11月14日(木)

「冬の交通安全運動」街頭啓発参加協力

労力ACT: 6L×1H=6H



●12月1日(日)

歳末助け合いチャリティ演芸大会出演協力

労力ACT: 1L×3H=3H

金銭ACT: 6,000円(募金)



●12月5日(木)

「歳末助け合い運動」募金協力

金銭ACT: 30,000円

●12月17日(火)

平成25年度交通安全・防犯町民集会参加協力

労力ACT: 7L×2H=14H



●12月18日(水)

厚真福祉会「クリスマス会」参加協力

労力ACT: 1L×2H=2H

金銭ACT: 5,000円

●12月21日(土)

独居老人歳末慰問

町内在住80歳以上の独居老人69名を慰問

餅やそばなどの慰問品にメッセージカードを添えて手渡しました。

労力ACT: 14L×2H=28H

金銭ACT: 136,413円(慰問品代)



〈第2Z〉 苫小牧白鳥LC

●7月3日(水) 使用済み切手 3,632枚 ACT時間: 5時間

●7月17日(水) 使用済み切手 937枚 ACT時間: 1.5時間

●7月17日(水~21日(日)) YE生受入れ

L鳥越 浩一 ACT

労力ACT時間 5日×24時間 120時間

ホストへ 金銭ACT 25,000円

YE生 JRにて送り

金銭ACT 7,440円

●7月22日(月) 苫小牧ニュージーランド協会費

金銭ACT: 5,000円

●7月22日(月) YE生お土産代他 金銭ACT: 13,925円

●7月29日(月) 苫小牧ライオネスクラブ助成金

金銭ACT: 75,000円

●8月6日(火) 千歳空港見送り 1人×1時間 ACT時間 1時間

●8月11日(日)~31日(土)

第15回苫小牧白鳥LC杯アイスホッケーサマーリーグ

金銭ACT 31,100円



●8月

青少年育成費半期分 @500×52名 26,000円

「第58回とまこまい港まつり」広告料 金銭ACT 10,500円

緊急援助資金 5,200円

ネパール協会支援金 金銭ACT 10,000円

ワークショップ 各学校参加お願い(6校) 労力ACT 4時間

参加返事 労力ACT 4時間

ワークショップ 参加 8月17日 労力ACT 8時間

●9月10日(火)

第34回苫小牧白鳥LC杯争奪アイスホッケー大会打合せ

青少年育成委員会・クラブ三役・担当副会長

中学校の担当の先生

第34回アイスホッケー大会の打合せを開催

参加L: 9名 労力ACT時間: 18時間

使用済み切手

1,500枚 労力ACT: 2時間

第34回苫小牧白鳥LC杯争奪アイスホッケー大会運営

運営費として 金銭ACT: 144,600円

第34回苫小牧白鳥LC杯争奪アイスホッケー大会

リンク代として 金銭ACT: 98,250円

●9月14日(土)

緑陽園祭お手伝い

特別養護老人ホーム緑陽園のお祭りにお手伝いで参加屋台をしました。ACT参加人数は17名、ACT時間68時間



●10月8日(火) 苫小牧4LCチャリティゴルフ大会益金

苫民ボランティア振興基金へ寄付

金銭ACT 金額: 19,920円 時間: 1時間



アクティビティの記録・新入会員

●10月11日(金) 平成25年度
「愛の血液助け合い運動」実施
10時00分～13時00分までの
呼び掛け活動

参加L23名 労力ACT23時間
200ml献血:5名
400ml献血:24名 献血量:10,600ml
受付人数:32名 採血人数:29名 新規:女1名



●10月17日(木)
赤い羽根共同募金

苫小牧ハスカップLCと合同例
会日に募金を募りました。
募金額 47名
金銭ACT:23,500円



●LCIF献金 10\$×51名 50,490円

●使用済み切手 1名364枚 労力ACT 0.5時間

●11月11日(月)・14日(木)・19日(火)・20日(水)
中古眼鏡ボックス設置

〈11日〉アルテン3ヶ所 1人×2H 2時間 〈14日〉港開発2ヶ所
4人×2H 8時間 〈19日〉トヨタ北海道他1ヶ所 2人×3H 6時間
〈20日〉1テックソリューション 2人×1H 2時間

●11月19日(火) 中古眼鏡回収ボックス設置

苫小牧民報社に新聞掲載のお願い
4名参加 ACT時間4時間

●11月20日(水) 薬物乱用防止教育認定講座

参加5名 ACT時間 20時間
6名 金銭ACT 金額9,000円

●12月4日(水)
歳末助け合い共同募金

参加人数41名 22,753円寄付



新入会員のご紹介

ライオンズクラブにご入会おめでとうございます。心より歓迎申し上げます。
新入会員の皆様のご活躍をご期待申し上げます。

1R



第1R2Z
松前LC
L小橋 永悟
1972年9月25日生
ハイム介護計画株式会社
代表取締役
入会日:2013年10月1日
スポンサー/L菊地 祐司

2R



第2R1Z
寿都LC
L平野 嘉信
1973年1月19日生
寿都町立寿都診療所
副所長
入会日:2013年7月10日
スポンサー/L田村 英俊

3R



第3R1Z
白老LC
L波多 武光
1945年3月9日生
街創作一心
取締役センター長
入会日:2013年11月5日
スポンサー/L山田 忠博

第1R2Z
松前LC



L種市 誠
1972年11月21日生
株式会社種市商会
代表取締役
入会日:2013年11月1日
スポンサー/L三上 一徳

第2R2Z
倶知安LC



L越水 一賀
1961年11月5日生
三井生命保険㈱ニセコ営業所
営業部長
入会日:2013年11月21日
スポンサー/L坂口 亜子

4R



第4R1Z
上磯LC
L岸田 暁
1966年2月25日生
ROOM LIVE
代表
入会日:2013年12月3日
スポンサー/L金澤 賢一

第1R2Z
木古内・知内LC支部若獅子会



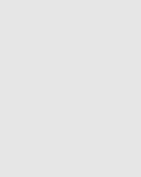
L太田 弘太郎
1967年3月30日生
おおた歯科医院
院長
入会日:2013年11月18日
スポンサー/L細川 貞寿

第2R2Z
倶知安LC



L古谷 征宗
1987年3月7日生
ニセコ運輸(有)
入会日:2013年11月21日
スポンサー/L古谷 和之

第4R2Z
函館グリーンLC



L能登 正勝
1977年11月11日生
特定非営利活動法人 日本障害
者・高齢者生活支援機構理事
入会日:2013年12月1日
スポンサー/L小池 凌一



4R

第4R2Z
八雲LC

L 高田 剛

1971年10月1日生
GET UP
オーナー
入会日：2013年10月1日
スポンサー/L羽田 圭吾

第4R2Z
八雲LC

L 瀧澤 誠

1953年3月12日生
八雲町教育委員会
教育長
入会日：2013年12月1日
スポンサー/L羽田 圭吾

5R

第5R1Z
苫小牧ハスカップLC

L 谷田 義光

1947年4月17日生
タニタ暖房設備
代表取締役
入会日：2013年11月7日
スポンサー/L門脇 貞男

第5R2Z
厚真LC

L 石井 勉

1955年11月23日生
石井農場
場主
入会日：2013年12月3日
スポンサー/L小納谷 守

第5R2Z
早来LC

L 櫻井 唯紹

1969年3月3日生
実成寺
住職
入会日：2013年12月1日
スポンサー/L阿部 一三

第5R2Z
苫小牧白鳥LC

L 高橋 良宣

1962年2月26日生
術高潮産業
代表取締役社長
入会日：2013年12月4日
スポンサー/L尾崎 徹

訃報

ありし日を偲び謹んでご冥福を
お祈りいたします



故L菅原久光
黒松内LC

2013年9月28日ご逝去 (享年70歳)

2代目会長 1995.7～1996.6
平成19年 財務委員
平成20年 社会福祉委員
平成21年 長期計画リサー子委員
平成22年 長期計画リサー子委員
平成23年 長期計画リサー子委員
平成24年 長期計画リサー子委員
平成25年 長期計画リサー子委員



故L湯浅平男
北檜山LC

2013年11月16日ご逝去 (享年82歳)

チャーターメンバー
1981～82 テールツイスター
1986～87 ライオンテマー
1988～89 会長
1992～93 テールツイスター
1994～95 ライオンテマー



故L前田美智子
白老LC

2013年11月23日ご逝去 (享年80歳)

家族会員
L前田達宏の奥様

故L岸本重三
木古内・知内LC

2013年12月15日ご逝去 (享年73歳)

第39代会長
認証40周年記念行事 記念式典副委員長
現クラブ会計



故L矢部幸一
苫小牧中央LC

2013年11月27日ご逝去 (享年77歳)

1982年4月 苫小牧中央ライオンズクラブ入会
1985年～86年 テールツイスター
1990年～91年 青少年育成委員長
1995年～96年 会計
1997年～98年 監査
2003年～04年 大会委員長
2009年～10年 財務副委員長
2013年 財務
その他 各委員長を歴任



緑ヶ丘公園展望台

海拔56メートル、展望台21.1メートルの緑ヶ丘公園展望台は、平成10年苫小牧市制50周年を記念し建設された。展望台からは、樽前山麓の広大な自然がおりなす四季の風景と、たくましく成長する街並みを一望する事ができる。



ライオンズクラブ国際協会331-C地区
苫小牧キャビネット事務局

〒053-0022
北海道苫小牧市表町2丁目3番18号 富士ビル5F
TEL(0144)82-7684 FAX(0144)82-7694
E-mail : cab331-c@bz04.Plala.or.jp